

3類型	鋳工業品	通巻番号	5-20-032
地域資源名	茶筒	認定日	平成21年2月12日
地域	京都府京都市	所管省庁	経済産業省

事業名: 手作り茶筒の技法による古色加工をした多段構造の精巧な保存容器の開発と販売

会社名: 株式会社開化堂
 連絡先: TEL: 075-351-5788
 FAX: 075-351-5801

所在地: 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る
 梅湊町84-1
 HP: <http://www.kaikado.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・手作り茶筒の技法を活用して、例えば上にほうじ茶、下に煎茶等を入れて省スペースで保存できる多段構造の容器を製作する。また組み上げていくことのできる容器も製作する。
- ・珈琲、紅茶も保存できるよう、それぞれの分野に合わせた大きさ・デザインを製作する。
- ・さらに、特殊な表面処理を施すことにより、経年変化後の色に似せた古色をつけた容器も製作する。



【多段構造容器】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・機密性があり、保香性のしっかりとした茶筒を元に、二段、三段の多段構造の容器を作ることにより二種類、三種類のものをしっかりと保存できる。

◆市場性

- ・一つの茶筒に何種類かのお茶を入れられないかといった消費者の要望を取り入れたものであり、日本茶の他に珈琲や紅茶の市場にも拡大する予定であり市場性は高い。

◆販路

- ・既存販路である百貨店、セレクトショップ等を中心に販売網の拡充をし、また新規市場である紅茶、珈琲市場にも国内展示会等を利用し参入していく。さらに新たな販売網としての海外市場の拡充を図るために、国内と平行して海外の展示会にも出展し、英国、フランス、ドイツ等の紅茶、珈琲業界に参入する。



【組上げ容器】

地域資源における関係事業者との連携

- ・古色加工については、京都府の伝統的工芸品である京仏具の色付け技術と共通点があるため、協力を得ながら開発を進めていく予定。



【古色加工後の製品(後)と加工前(前)の製品】